



石巻日日こども新聞

東日本大震災から生まれた子どもたちの情報発信活動



石巻日日こども新聞とは？

- 創刊 2012年3月11日
- 発行 季刊（3月、6月、9月、12月）
- 仕様 ブランケット判 カラー4ページ
- 部数 5万部
- 企画・発行 キッズ・メディア・ステーション
- 協力 石巻日日新聞社

始まり

1. 表現としての情報発信
2. 情報へのニーズ



題字制作：竹 愛香
住吉中学校2年生（2012年制作時）



ミッション

子どもたちの3つの力を育む

つくる力 | 表現力

つたえる力 | コミュニケーション力

つながる力 | 行動力



Kids Media Station

ロゴ制作：小室 理沙
宮城大学事業構想学科4年生（2012年制作時）

制作

1. 準備
2. 取材
3. まとめる
4. 校正
5. 印刷
6. 発送



現在最年少記者（小学2年生）執筆中

ワークショップ

1. 表現力を磨く
2. テーマを広げる
3. 発見
4. つくる
5. コミュニケーション



ネパールの子どもたちを送るモザイクアート制作

こども記者

幼稚園年長児～高校3年生

のべ300名

石巻市・東松島市・女川町

他地域



こども記者のお仕事スタイル 手帳・カメラ・腕章・名刺

ささえる人々

保護者

石巻日日新聞社

地域のみなさん

こども記者サポーター



印刷は石巻日日新聞社の輪転機で

これから

1. 紙面を飛び出す

石巻日日こどもラジオ
若宮丸探検隊

2. 震災の経験を活かす

世界中の災害に心を寄せる
支援ができる人に
地域の未来を作る人に

3. ノウハウの共有

他地域の子どもたちの情報発信活動との連携



若宮丸探検隊の紙芝居、上演はまもなく！